

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分  
 【発行日】平成29年4月6日 (2017.4.6)

【公開番号】特開2016-157131(P2016-157131A)  
 【公開日】平成28年9月1日 (2016.9.1)  
 【年通号数】公開・登録公報2016-052  
 【出願番号】特願2016-72438(P2016-72438)  
 【国際特許分類】

G 0 3 F 7/20 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 2 F 1/1343 (2006.01)

H 0 1 L 21/68 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 F 7/20 5 0 1

G 0 3 F 7/20 5 2 1

G 0 2 F 1/13 1 0 1

G 0 2 F 1/1343

H 0 1 L 21/68 K

【手続補正書】  
 【提出日】平成29年2月27日 (2017.2.27)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 6  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 6】

本発明の第 1 の態様によれば、物体を非接触支持する第 1 支持部と、非接触支持された前記物体を保持する保持部と、前記保持部を支持する第 2 支持部と、第 1 方向に関して前記保持部を支持する前記第 2 支持部と離間して配置され、前記物体を保持する前記保持部を少なくとも前記第 1 方向に交差する第 2 方向へ駆動する駆動部と、前記第 2 支持部を下方から支持する第 1 ベースと、前記第 1 方向に関して前記第 1 ベースと離間して配置された第 2 ベースと、を備え、前記駆動部は、前記保持部の前記第 2 方向への駆動時に前記駆動部より発生する振動が前記保持部に伝わらないように、前記第 2 ベースに支持される移動体装置が、提供される。

【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 7  
 【補正方法】削除  
 【補正の内容】  
 【手続補正 3】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0 0 0 8  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0 0 0 8】

本発明の第 2 の態様によれば、本発明の移動体装置と、前記保持部に保持された前記物体に対して所定の動作を実行する実行装置と、を備える物体処理装置が、提供される。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0009】

本発明の第3の態様によれば、本発明の移動体装置と、エネルギービームにより前記物体を露光して該物体上に所定のパターンを形成するパターン形成装置と、を備える露光装置が、提供される。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

本発明の第4の態様によれば、上記露光装置を用いて前記物体としてフラットパネルディスプレイ装置に用いられる基板を露光することと、露光された前記基板を現像することと、を含むフラットパネルディスプレイの製造方法が、提供される。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

本発明の第5の態様によれば、上記露光装置を用いて前記物体を露光することと、露光された前記物体を現像することと、を含むデバイスの製造方法が、提供される。

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正10】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物体を非接触支持する第1支持部と、  
非接触支持された前記物体を保持する保持部と、  
前記保持部を支持する第2支持部と、

第 1 方向に関して前記保持部を支持する前記第 2 支持部と離間して配置され、前記物体を保持する前記保持部を少なくとも前記第 1 方向に交差する第 2 方向へ駆動する駆動部と

、

前記第 2 支持部を下方から支持する第 1 ベースと、

前記第 1 方向に関して前記第 1 ベースと離間して配置された第 2 ベースと、を備え、

前記駆動部は、前記保持部の前記第 2 方向への駆動時に前記駆動部より発生する振動が前記保持部に伝わらないように、前記第 2 ベースに支持される移動体装置。

【請求項 2】

前記第 2 支持部は、前記保持部を支持した状態で前記第 1 ベース上を第 2 方向へ駆動する請求項 1 に記載の移動体装置。

【請求項 3】

前記駆動部は、前記第 2 ベース上を前記第 2 方向へ駆動する請求項 2 に記載の移動体装置。

【請求項 4】

前記第 1 支持部は、前記第 2 支持部を支持する前記第 2 ベースに支持される請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の移動体装置。

【請求項 5】

前記第 2 支持部は、前記保持部を非接触支持する請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の移動体装置。

【請求項 6】

前記保持部に設けられ、前記第 1 および第 2 方向に関する前記保持部の位置を計測可能な計測部を更に備え、

前記保持部は、前記計測部の出力に基づいて前記第 1 および第 2 方向の位置が制御される請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の移動体装置。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の移動体装置と、

前記保持部に保持された前記物体に対して所定の動作を実行する実行装置と、を備える物体処理装置。

【請求項 8】

前記実行装置は、エネルギービームを用いて前記物体に所定のパターンを形成する装置である請求項 7 に記載の物体処理装置。

【請求項 9】

請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の移動体装置と、

エネルギービームにより前記物体を露光して該物体上に所定のパターンを形成するパターン形成装置と、を備える露光装置。

【請求項 10】

前記物体は、フラットパネルディスプレイ装置に用いられる基板である請求項 9 に記載の露光装置。

【請求項 11】

請求項 10 に記載の露光装置を用いて前記基板を露光することと、

露光された前記基板を現像することと、を含むフラットパネルディスプレイの製造方法。

【請求項 12】

請求項 9 に記載の露光装置を用いて前記物体を露光することと、

露光された前記物体を現像することと、を含むデバイス製造方法。